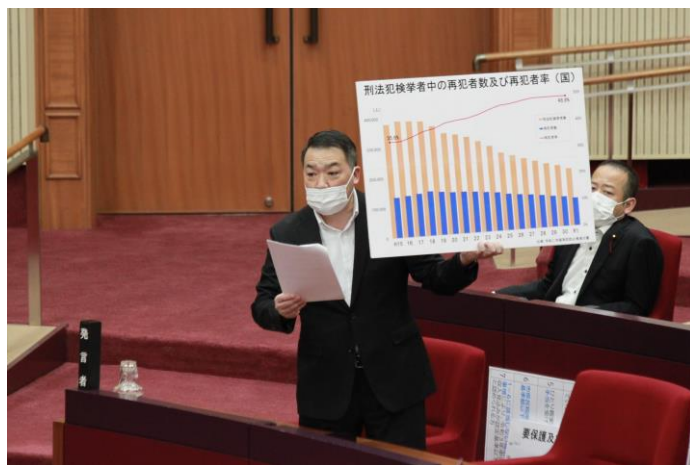


## 福岡市議会一般質問、決算特別委員会で主張

刑法犯検挙者のうち2人に1人は再犯者。地域の保護司や協力雇用主と連動し、犯罪の無いまち作りを目指すよう質問しました。市が新年度に策定する「地域再犯防止推進計画」については、保護司や協力雇用主など関係者のご意見も取り入れるよう求めました。また、市職員の研修においても、更生保護を学び、退職後の地域貢献活動の選択肢のひとつにさせていただきよう要望しました。



## 現場の声。市政に届けました！ 10月決算特別委員会質疑/12月一般質問

### コロナ禍における就学援助について



金銭的援助の申請となる就学援助は、十分に配慮し申請主義からプッシュ型の支援のあり方を進めるべき。デジタルによる申請を可能にとつたえました。

### デジタルデバйд対策について



行政手続のオンライン化、デジタル化が進む中で、デジタルを使いこなせる方とそうでない方の情報格差を解消するサービスを求めました。

### 養護者による高齢者虐待について

養護者による虐待案件は、区、地域包括支援センター、介護事業者の協力体制が重要。区が責任主体となって積極的に関わるべきと区内での事例をもとにうたえました。

### 給食費無償化/遠距離通学交通費支援



住むところや親の所得によって、義務教育である児童生徒の経済的負担が生じている。早急に改善すべきであるとうたえました。

### 2022年開幕

コロナ感染症で大変な思いをされている方々もまだまだ多いと思います。医療従事者の皆様のご尽力にも心から感謝申し上げます。

2022年こそ皆様に笑顔があふれる福岡市になるよう尽力して参ります。



## 令和 4 年度予算要望書を高島市長へ提出



公明党福岡市議団はどこまでも「寄り添う心」を大切に、今こそ「ぬくもり」が隅々まで行き渡る社会を創り子どもたちが伸び伸びと育ちゆく希望溢れる福岡市の構築をめざし高島市長に新年度の予算要望を行いました。

トピック

参院選の公認予定候補を発表しました！



福岡選挙区〈福岡県全域〉

コロナに打ち勝つ日本をつくる。

あきの<sup>こう</sup>公造<sup>ぞう</sup> **現**

プロフィール

党新型コロナウイルス感染症対策本部副本部長。  
長崎大学大学院医学研究科博士課程修了。  
医学博士。参院議員2期。54歳。



新型コロナ対策の専門家。国会質問を通じて、日本初の治療薬「レムデシビル」の承認や、海外製ワクチンの確保を実現。ピロリ菌除菌の保険適用に尽力し、胃がん対策を推進。医師としての経験を生かし、難病対策、障がい者支援の拡充にも取り組む。